

---

# 平成18年度 会社説明会

平成19年6月13日(水)



**みなと銀行**

# 目次

.兵庫県関連データ	1
.みなと銀行の沿革	2
.平成18年度 業績の概要	
1 . 平成18年度決算概要（単体）	3
2 . 平成18年度決算概要（連結）	5
3 . 貸出金	6
4 . 預金、利回・利鞘	7
5 . 個人預かり資産	8
6 . 役務収益	9
7 . 有価証券	10
8 . 経費	11
9 . 金融再生法開示債権	12
10 . 自己資本比率（連結）	13

## .平成19年度 業績予想

1 . 平成19年度 業績予想	14
2 . 中期経営計画 主要計数進捗	16
3 . 貸出金・預金計画	17
4 . 利回・利鞘計画	18
5 . 役務収益計画	19
6 . 業績推移	20
7 . トピックス	21

「想いを、まちへ」

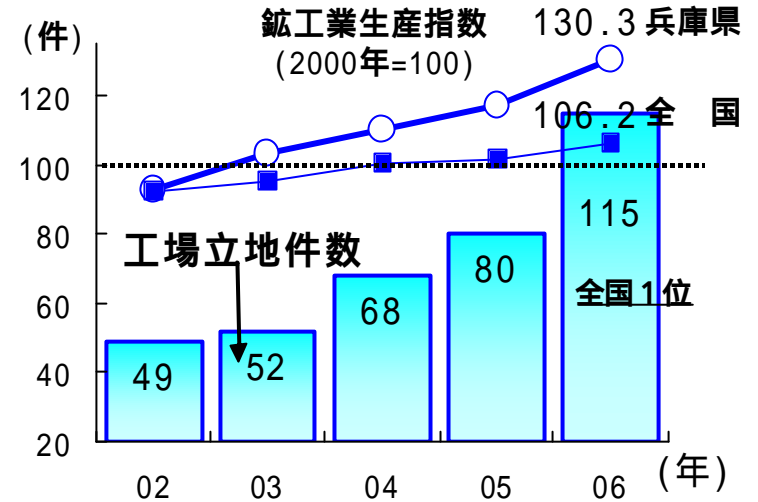
# 兵庫県関連データ

## 経済関連データ

	単位	全国	兵庫県		
			シェア	全国順位	
総人口	万人	12,777	559	4.4%	8
GDP(名目)	兆円	503.4	18.7	3.7%	8
事業所数(民営)	万所	573	23	4.0%	7
事業所従業員数(民営)	万人	5,207	200	3.8%	8
製造品出荷額等	兆円	297.9	13.6	4.6%	6

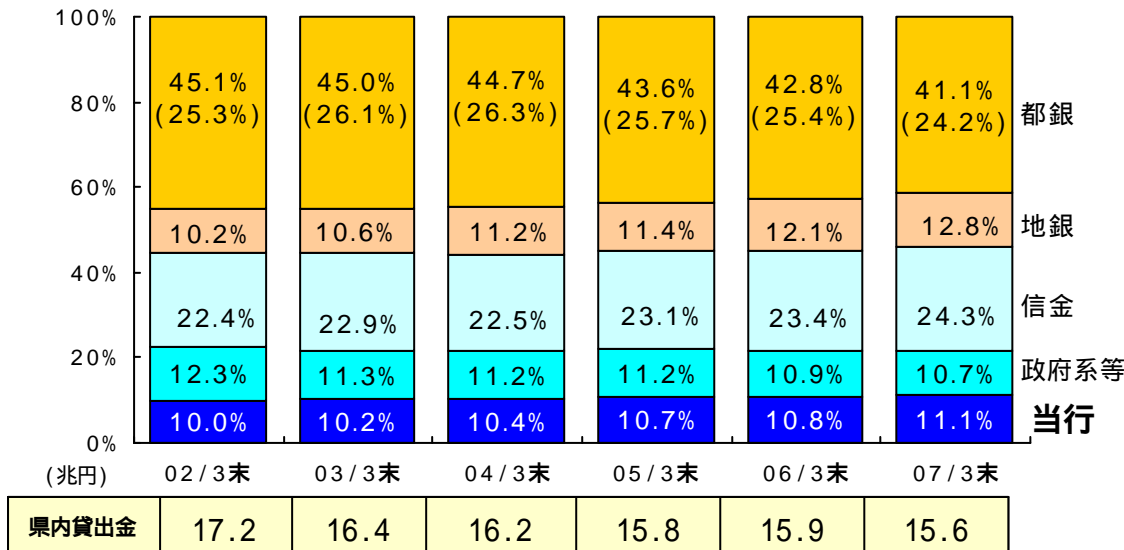
総務省統計局「平成18年人口統計」、内閣府「平成16年度県民経済計算年報」、総務省統計局「平成16年事業所・企業統計調査」、経済産業省「平成17年工業統計調査」

## 鉱工業生産指数と工場立地件数の推移

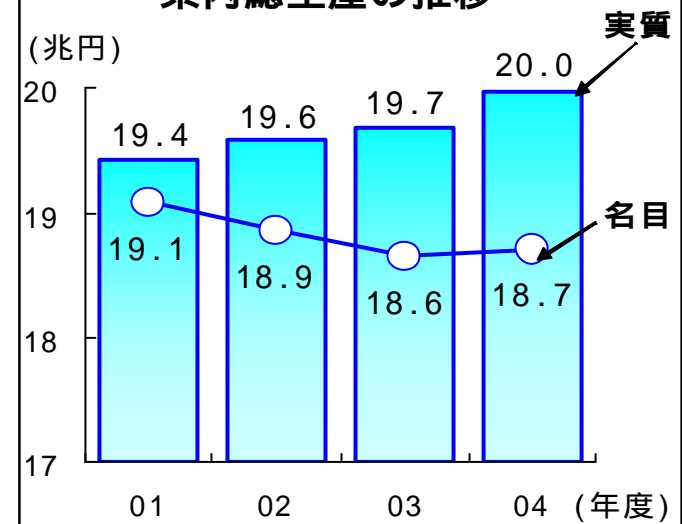


## 金融機関シェア(貸出金)

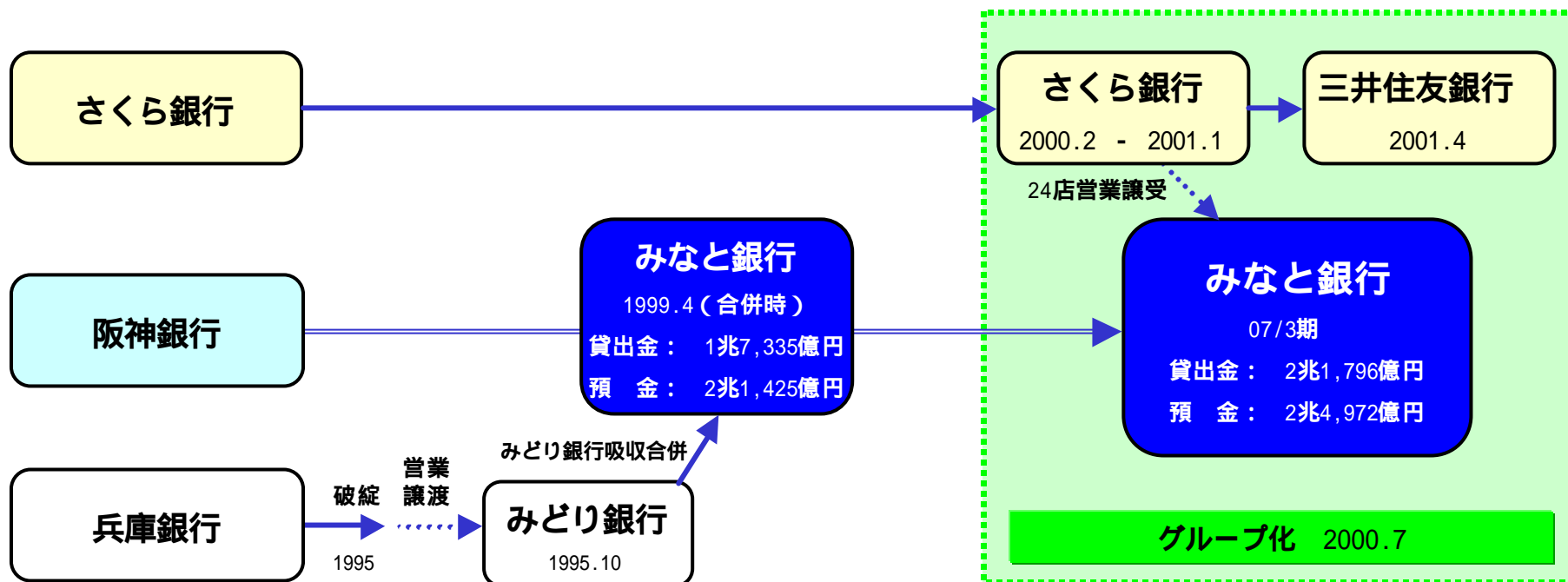
日銀神戸支店「管内金融経済月報」



## 県内総生産の推移



# みなと銀行の沿革



さくら銀行(現三井住友銀行)の連結子会社化 2000.7	
資本提携	TOBによりさくら銀行グループが約50%の株式取得 (さくら銀行連結子会社化)
営業譲受	24カ店の店舗譲受 預金7,057億円、貸出金2,770億円
業務提携	包括的な業務提携 (ATM提携、商品提携、人材受入等)

---

# 平成18年度 業績の概要

想いを、まちへ。



# 1. 平成18年度決算概要（単体）

(単位：億円)		06/3期	07/3期	前期比
業務粗利益	1	528	530	2
(除く国債等債券損益)	2	(531)	(556)	(25)
資金利益	3	447	445	2
役務取引等利益	4	76	103	27
その他業務利益	5	3	18	21
国債等債券損益	6	2	26	24

経費（除く臨時処理分）	7	315	324	9
人件費	8	154	157	3
物件費	9	142	148	6
税金	10	18	18	0

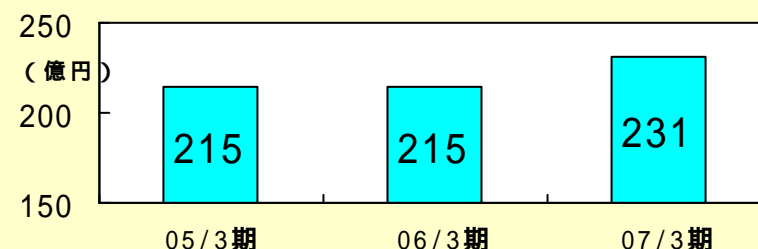
業務純益（一般貸倒繰入前）	11	212	205	7
コア業務純益	12	215	231	16
一般貸倒引当金繰入額	13	14	26	12
業務純益	14	227	231	4

**資金利益 2億円減少**  
 <量要因（平残）>  
 ・貸出金 +797億円・・・+17億円  
 ・預金平残 302億円・・・+0億円  
 ・有価証券 1,048億円・・・8億円  
 <利回要因>  
 ・貸出金利回 0.009%・・・2億円  
 ・預金利回 +0.065%・・・16億円  
 ・有価証券 +0.131%・・・+5億円  
 <その他>・・・+2億円

**役務取引等利益 27億円増加**  
 ・投信関連 +17億円、シ・ロ・ソ関連 +2億円  
**その他業務利益 21億円減少**  
 ・国債等債券損益 24億円

**経費 9億円増加** 事務委託費 +6億円

**コア業務純益 16億円増益** (過去最高更新)



# 1. 平成18年度決算概要（単体）

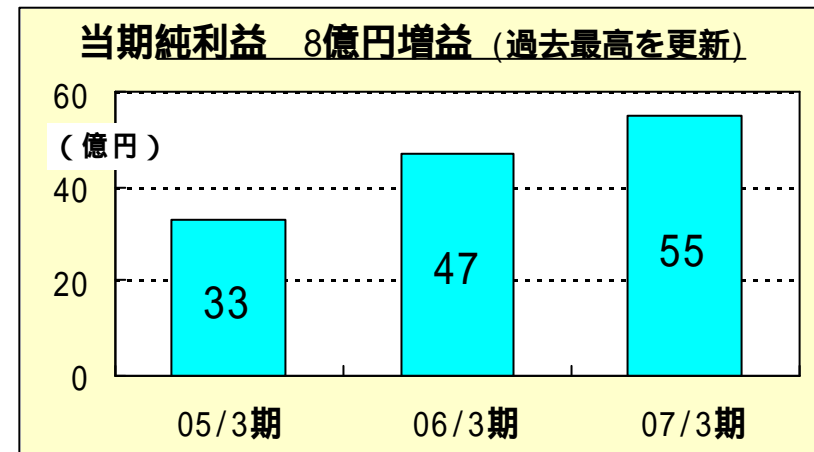
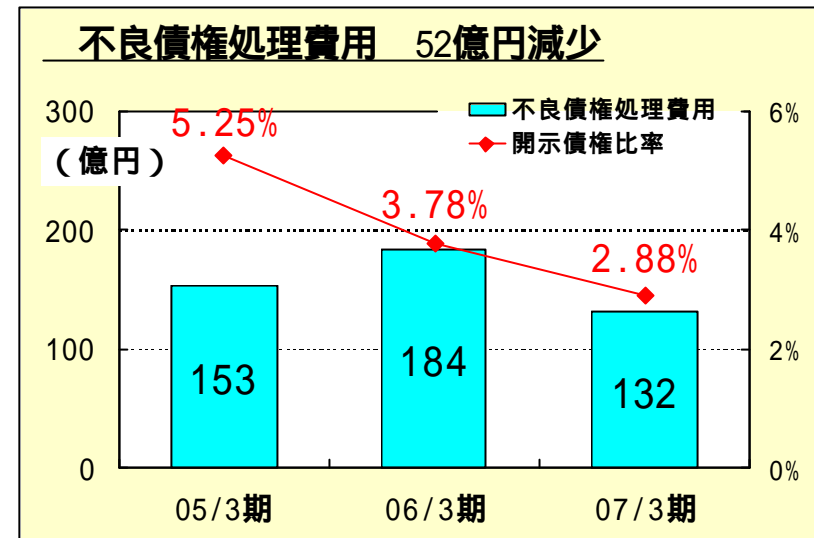
(単位：億円)		06/3期	07/3期	前期比
臨時損益	1	131	127	4
株式等損益	2	41	3	38
不良債権処理費用	3	184	132	52
その他臨時損益	4	12	1	11

経常利益	5	96	103	7
------	---	----	-----	---

特別損益	6	15	4	11
固定資産処分損	7	2	4	2
減損損失	8	0	1	1
その他の特別損失	9	15	-	15

連結子会社で発生 of 減損損失への手当  
出資株式減損 85M、貸倒引当金 1,500Mを計上

当期純利益	10	47	55	8
-------	----	----	----	---



## 2.平成18年度決算概要（連結）

(単位：億円)		05/3期	06/3期	07/3期	
				過去最高益	前期比
連 結 粗 利 益	1	574	579	574	5
営 業 経 費	2	335	338	344	6
株 式 等 損 益	3	3	40	2	38
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	4	4	7	31	24
不 良 債 権 処 理 費 用	5	171	198	154	44
そ の 他	6	24	26	11	15
経 常 利 益	7	101	117	121	4
特 別 損 益	8	31	18	5	13
当 期 純 利 益	9	40	55	過去最高益 69	14

うち減損損失 1,984M（銀行本体 7M、連結子会社 1,977M）

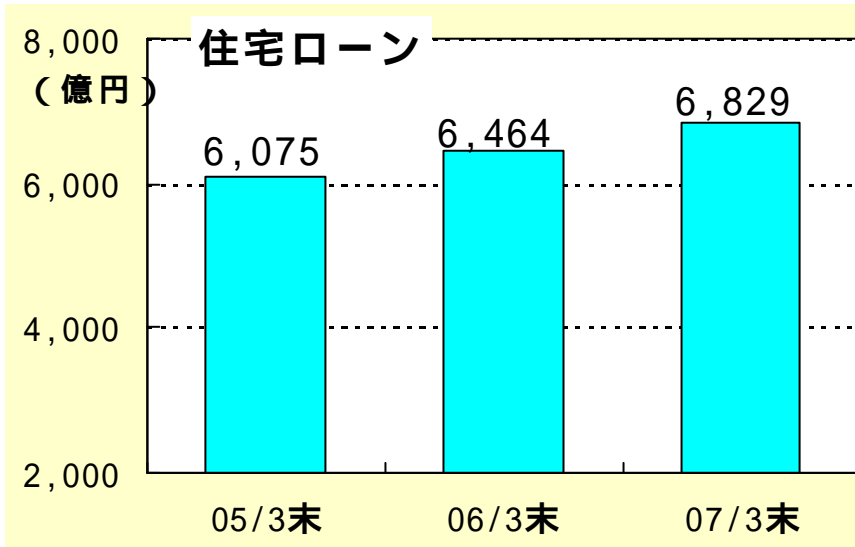
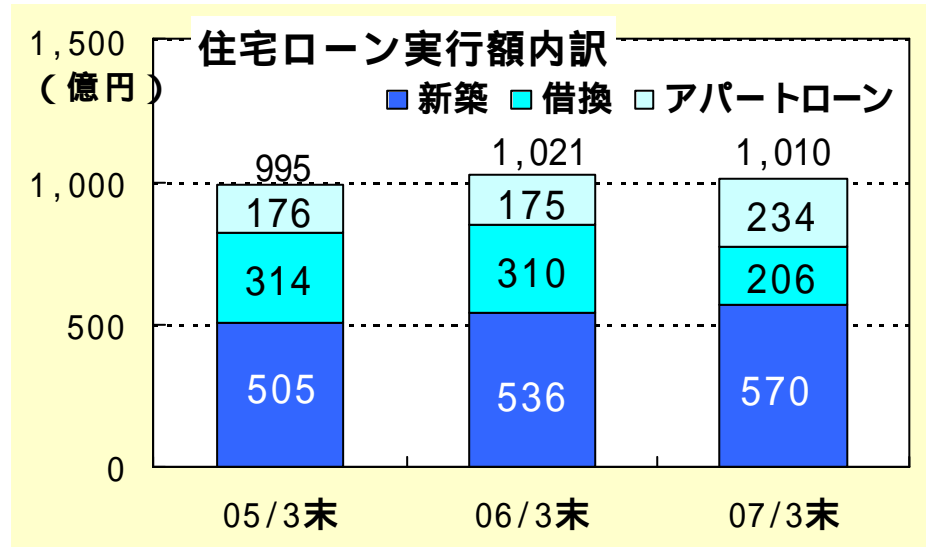
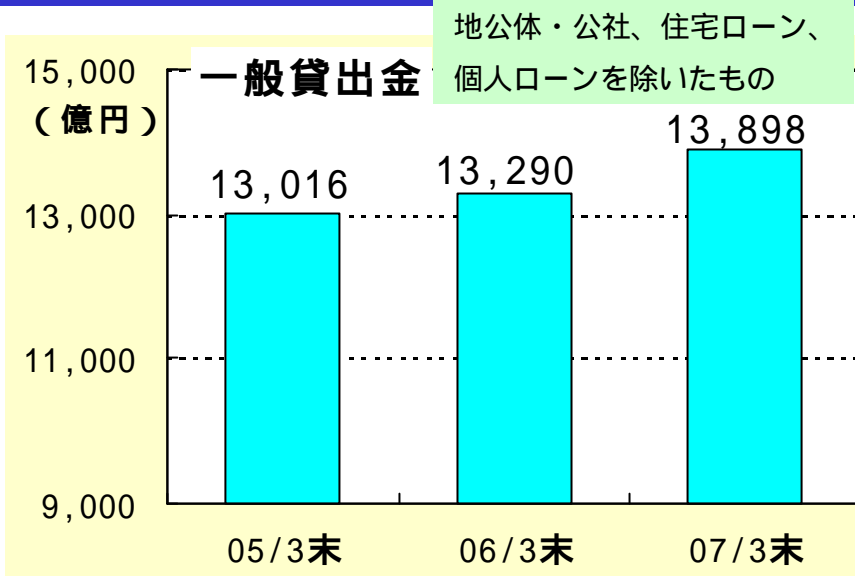
### < 連結対象会社数 >

連 結 子 会 社 数	10	12	14	14	-
-------------	----	----	----	----	---



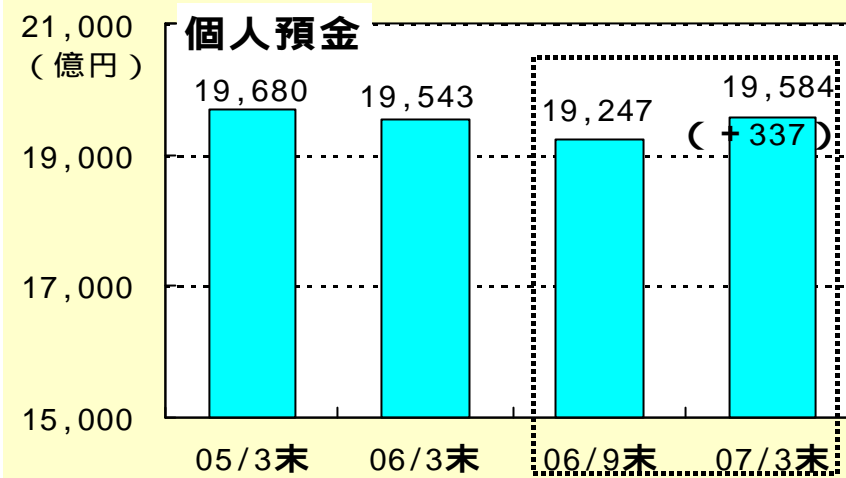
# 3.貸出金

(単位：億円)	05/3末	06/3末	07/3末	06/3比
貸出金	20,614	21,166	21,796	630
国内貸出金	20,585	21,142	21,770	628
うち一般貸出金	13,016	13,290	13,898	608
うち住宅ローン	6,075	6,464	6,829	365
うち地公体・公社	1,085	1,035	738	297

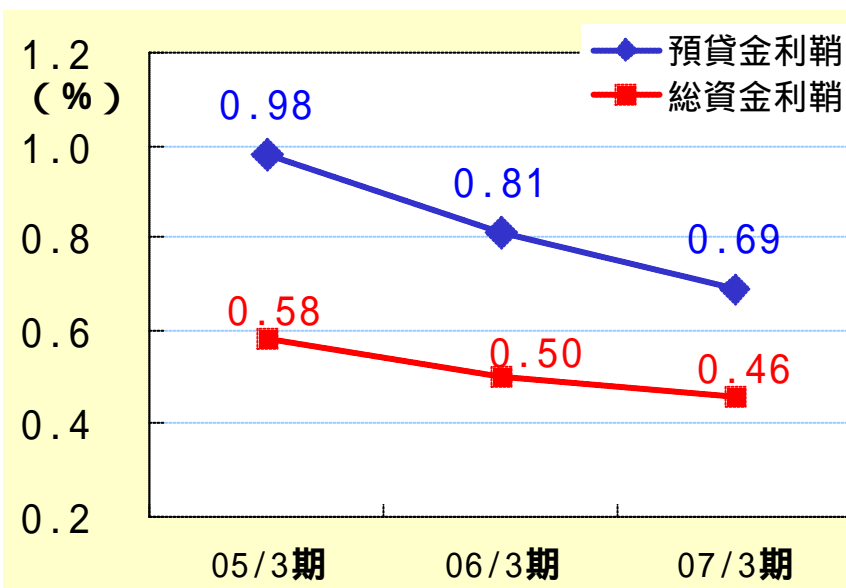


# 4. 預金、利回・利鞘

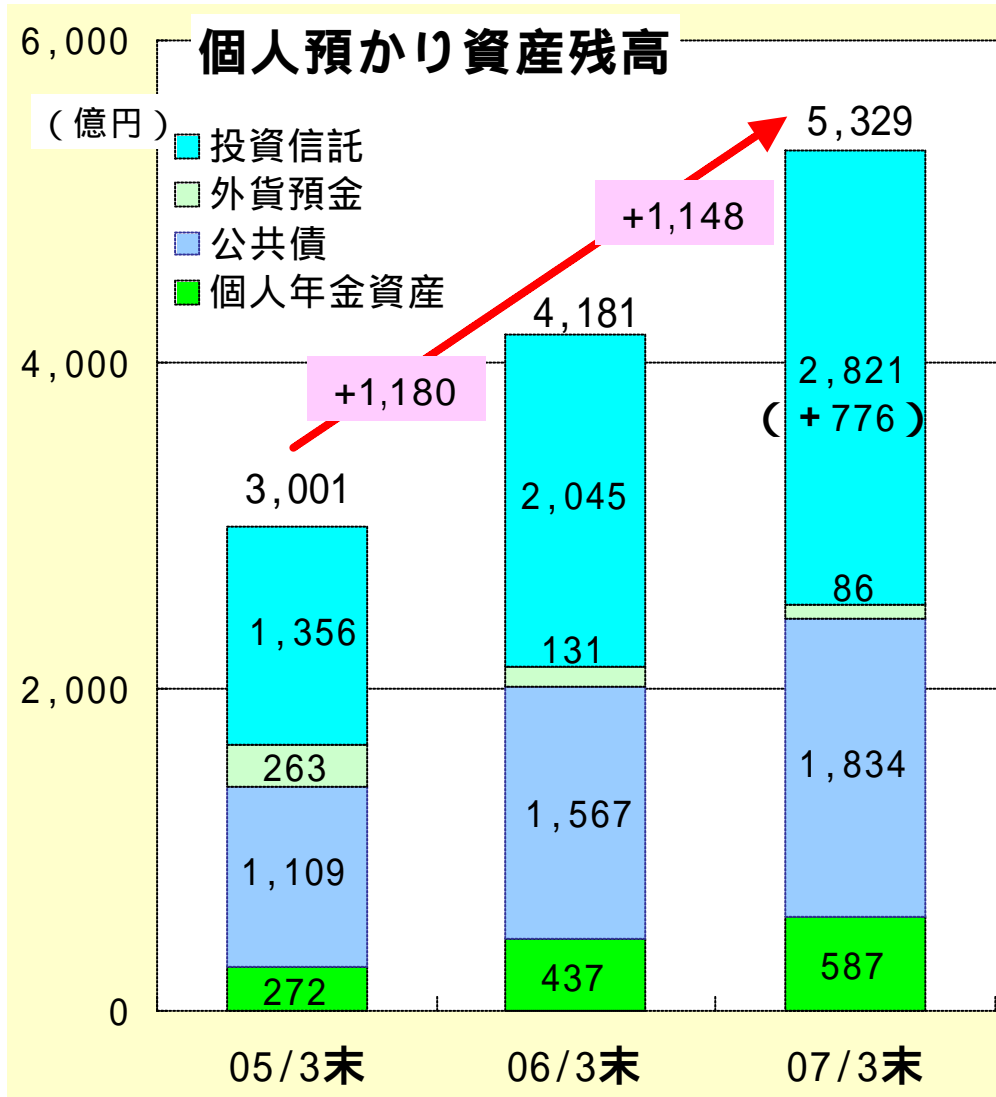
(単位：億円)	05/3末	06/3末	07/3末	06/3比
預 金	25,176	25,014	24,972	42
国内預金	24,889	24,867	24,865	2
うち個人預金	19,680	19,543	19,584	41
外貨預金	287	145	104	41



[全店]	05/3期	06/3期	07/3期	前期比
資金運用利回	1.90	1.83	1.91	0.08
貸出金利回	2.27	2.12	2.11	0.01
有価証券利回	0.75	0.78	0.91	0.13
資金調達原価	1.32	1.33	1.45	0.12
預金債券等利回	0.05	0.05	0.12	0.07
経費率	1.23	1.25	1.30	0.05
預貸金利鞘	0.98	0.81	0.69	0.12
総資金利鞘	0.58	0.50	0.46	0.04



# 5.個人預かり資産



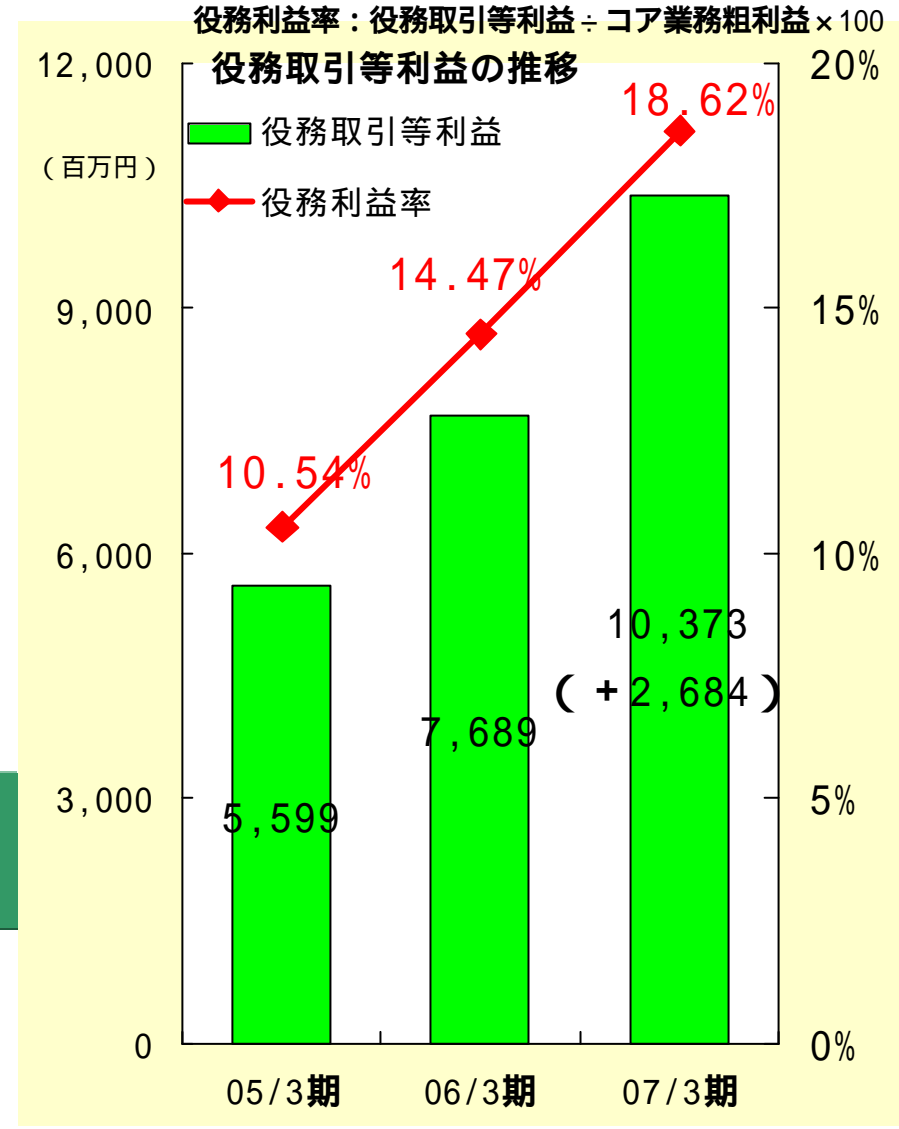
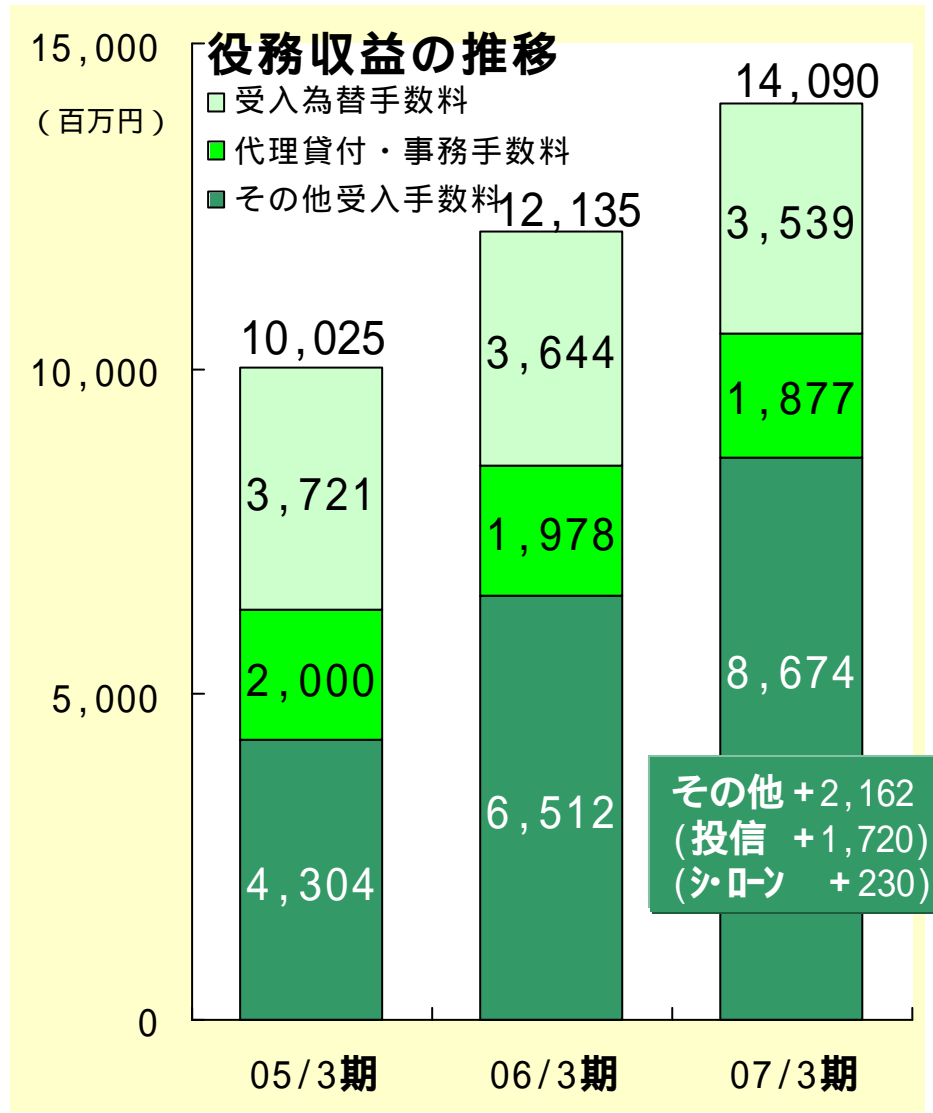
投資信託預かり資産残高(法・個人合算)  
地銀・第二地銀ランキング

(単位:億円、未満切捨)

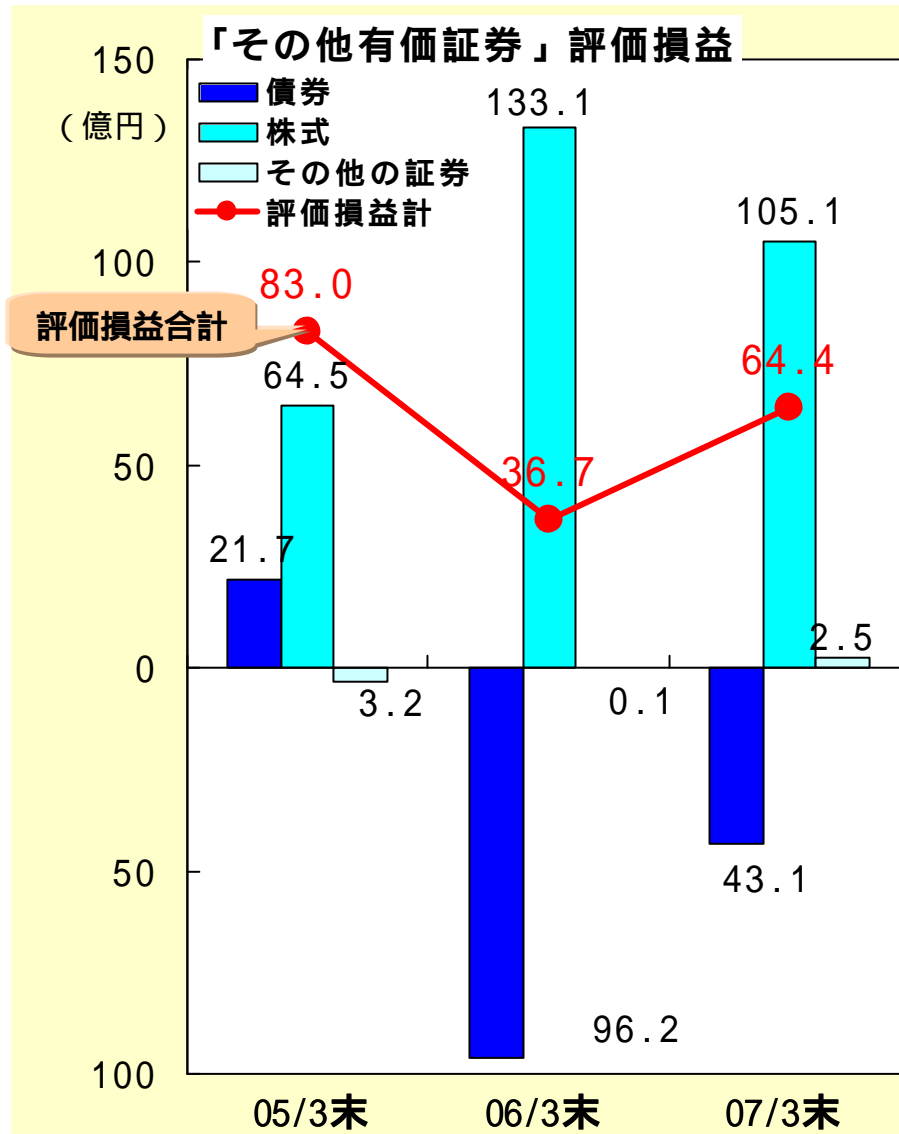
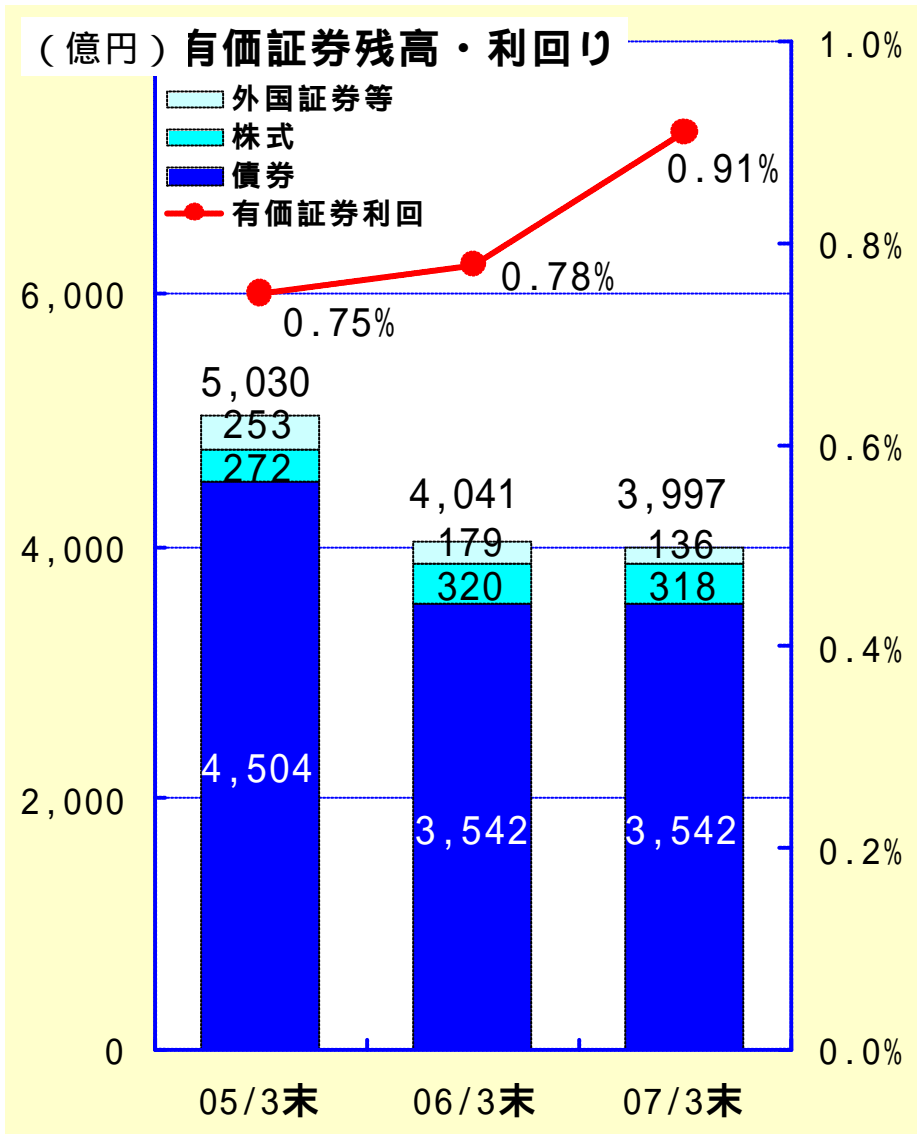
順位	銀行名	07/3末残	06/3末比
1	千葉	5,761	1,320 29.7%
2	横浜	4,572	745 19.4%
3	常陽	4,431	1,384 45.4%
4	福岡	4,159	914 28.1%
5	群馬	3,943	1,196 43.5%
6	近畿大阪	3,765	649 20.8%
7	西日本銀行	3,621	681 23.1%
8	北陸	3,428	900 35.6%
9	足利	3,184	1,070 50.6%
10	八十二	3,000	993 49.4%
11	みなと	2,867	785 37.7%

出所:ニッキン投信年金情報07.4.30号

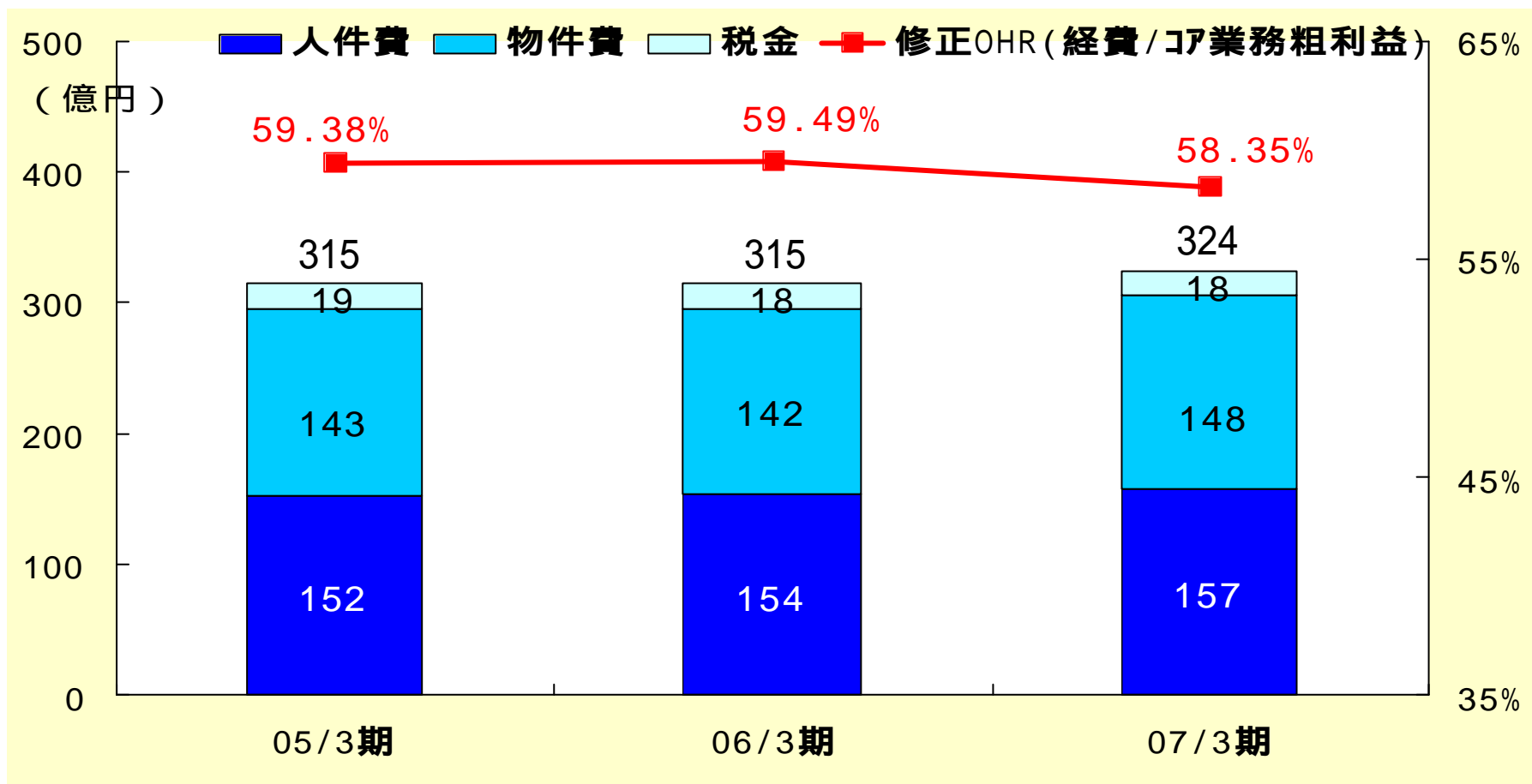
# 6. 役務収益



# 7. 有価証券 有価証券残高と評価損益

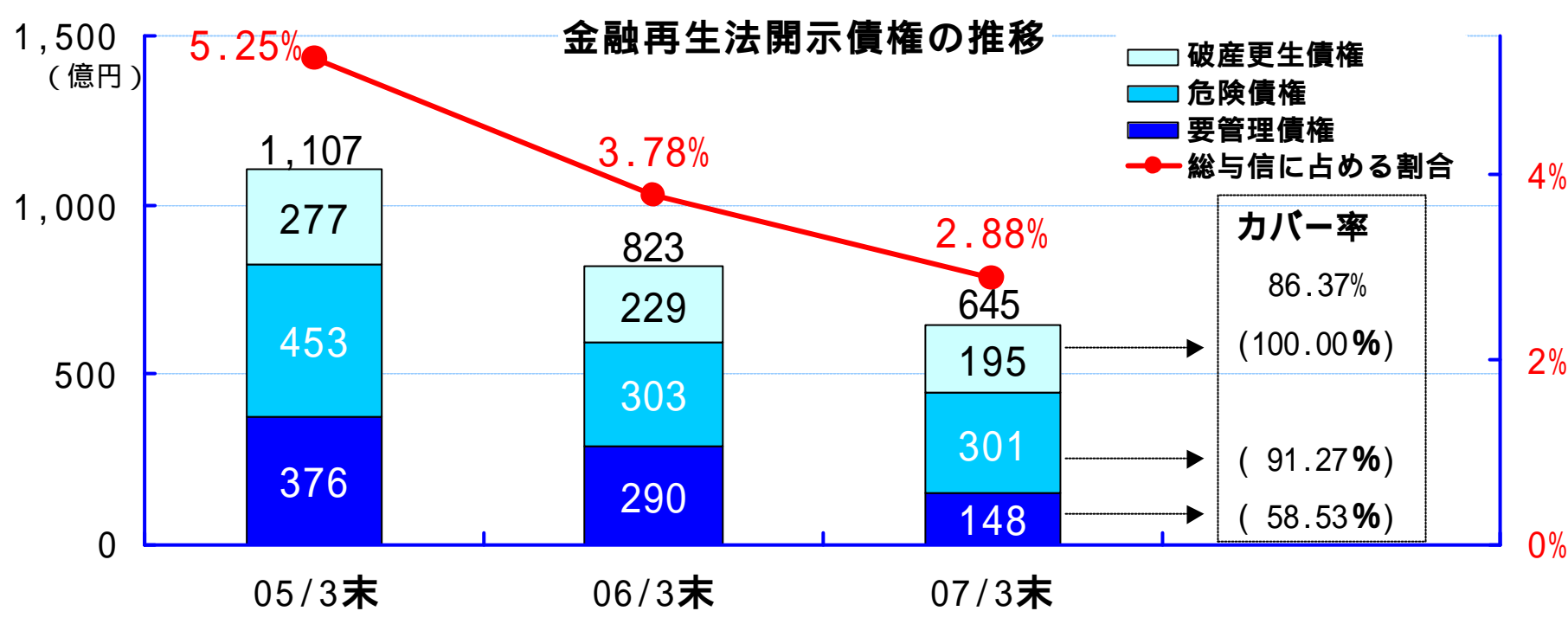


# 8. 経費



店舗数	104	108	108
人員(実働)	1,824	1,764	1,795

# 9. 金融再生法開示債権

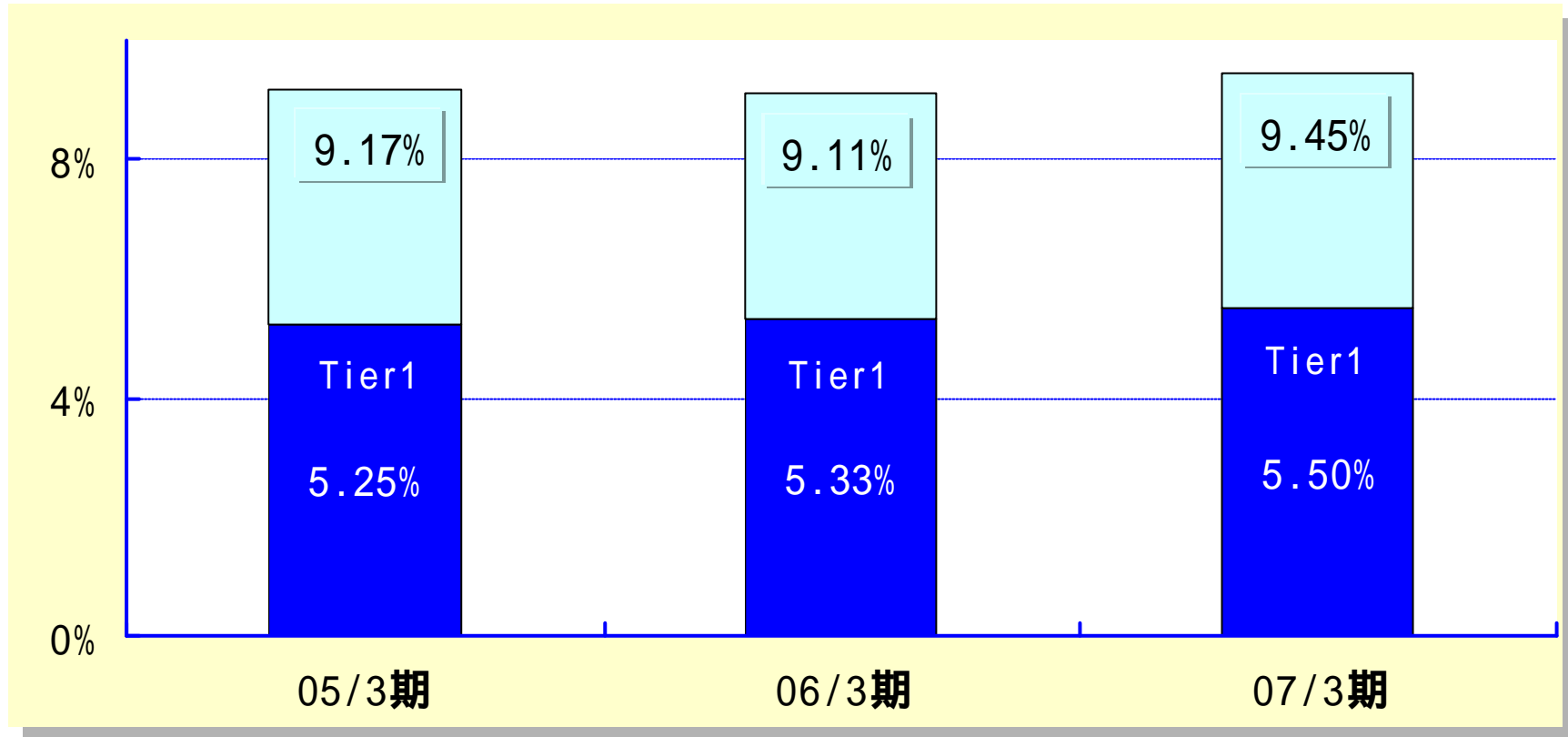


### 与信関係費用の推移

(単位: 億円)	05/3期	06/3期	07/3期	06/3期比
与信関係費用 A	145	169	106	63
一般貸倒引当金繰入額	8	14	26	12
不良債権処理費用	153	184	132	52
比率 (A ÷ 貸出金平残)	0.72%	0.83%	0.50%	0.33%

# 10. 自己資本比率（連結）

劣後調達 100億円・増資約 51億円等により前期末比 + 0.34%改善。



項目	05/3期	06/3期	07/3期
Tier1に占める繰延税金資産割合	29.02%	25.10%	16.92%



---

# ・平成19年度 業績予想

# 1.平成19年度 業績予想

市場金利の一段の上昇は織り込まず

< 単体 >		( 単位 : 億円 )		07/3期 実績	08/3期 予想	前期比
業務粗利益	1	530	566	36		
( 除く 国債等債券損益 )	2	556	566	10		
資金利益	3	445	453	8		
役務取引等利益	4	103	105	2		
その他業務利益	5	18	8	26		
国債等債券損益	6	26	0	26		
経費 ( 除く 臨時処理分 )	7	324	324	0		
人件費	8	157	156	1		
物件費	9	148	150	2		
税金	10	18	18	0		
業務純益 ( 一般貸倒繰入前 )	11	205	242	37		
コア業務純益	12	231	242	11		
業務純益	13	231	238	7		

## 資金利益 8億円増加

< 量要因 ( 平残 ) >

- ・ 貸出金 +571億円 . . . +12億円
- ・ 預 金 +214億円 . . . 0億円
- ・ 有価証券 86億円 . . . 1億円

< 利回要因 >

- ・ 貸出金 +0.15% . . . +32億円
- ・ 預 金 +0.14% . . . 35億円
- ・ 有価証券 +0.05% . . . +2億円

< その他 >

. . . 2億円

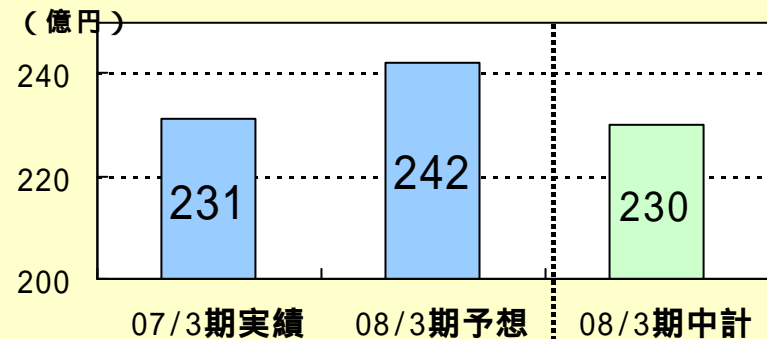
## 役務取引等利益 2億円増加

投信 +4億円、その他 2億円

## その他業務利益 26億円好転

債券関係損益 +26億円

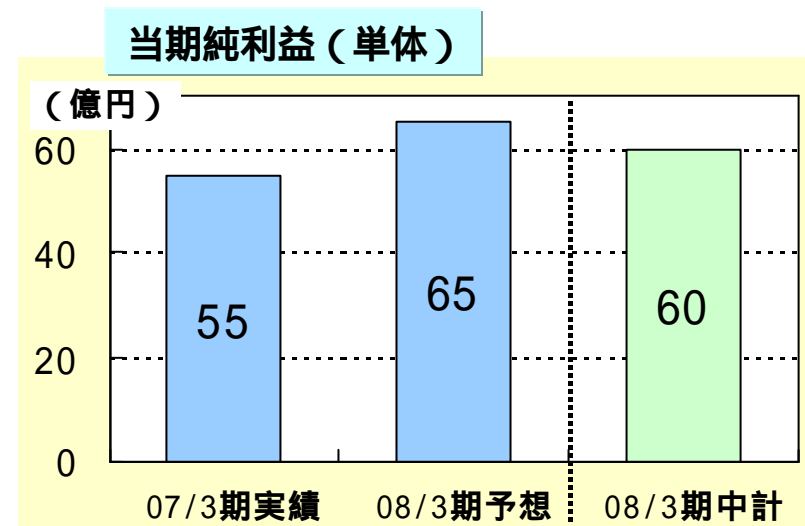
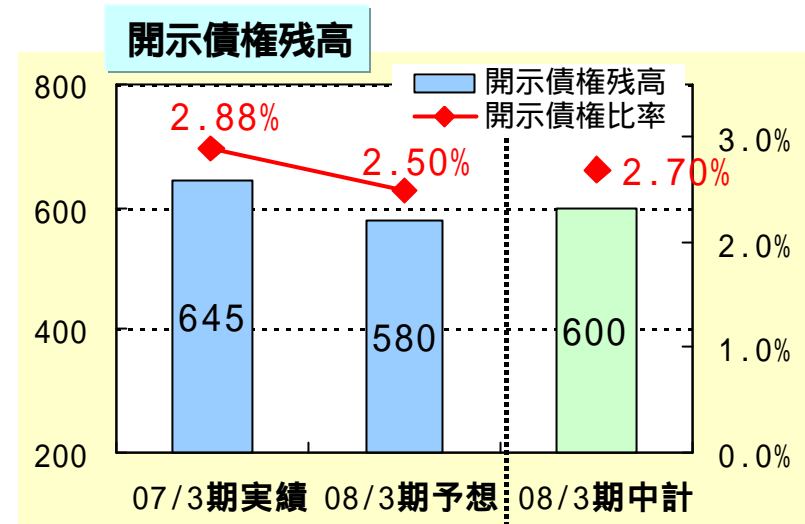
## コア業務純益 11億円増益 ( 予想 )



# 1.平成19年度 業績予想

< 単体 >		( 単位 : 億円 )		07/3期 実績	08/3期 予想	前期比
与 信 関 係 費 用	1	106	100	6		
一般貸倒引当金繰入額	2	26	4	30		
不良債権処理費用	3	132	96	36		
経常利益	4	103	128	25		
当期純利益	5	55	65	10		
配当 ( 期末 )	6	4円	5円	+ 1円		
自己資本比率	7	9.49%	9.50%	+0.01%		

< 連結 >		( 単位 : 億円 )		07/3期 実績	08/3期 予想	前期比
経常利益	8	121	139	18		
当期純利益	9	69	70	1		



## 2. 中期経営計画 主要計数進捗

計画期間：2005年4月～2008年3月(3ヵ年)

中計最終年度 = 総仕上げ

主な経営指標	05/3期 (中計基準年)	07/3期 実績	08/3期 予想	08/3期 中期経営計画
コア業務純益(億円)	215	231	242	230
当期純利益(億円)	33	55	65	60
OHR(%) (注1)	59	58	57	57
自己資本比率(連結、%) (注2)	9.17	9.45	9.5	9.7
住宅ローン残高(億円)	6,075	6,829	7,160	7,000
個人預かり資産(億円) (注3)	3,001	5,329	6,330	6,000

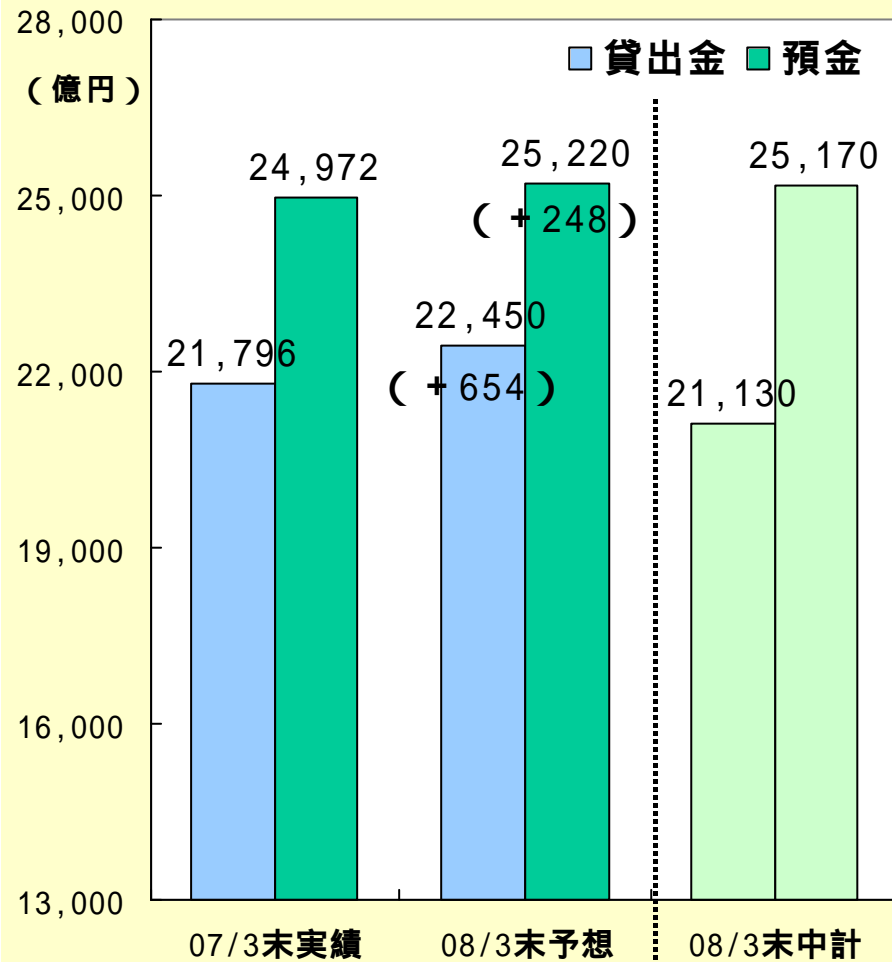
(注1)経費÷コア業務粗利益(業務粗利益から債券関係損益を除く)

(注2)自己資本比率には資本政策等は考慮しておりません

(注3)投資信託、個人年金、公共債、外貨預金の合計

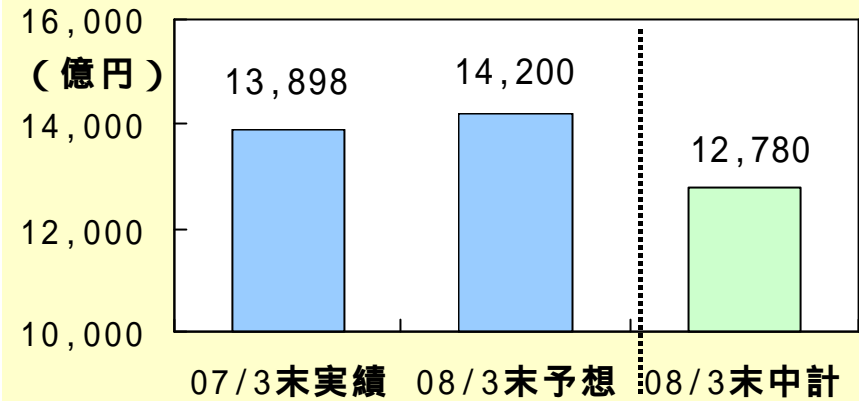
### 3. 貸出金・預金計画

#### 貸出金・預金末残



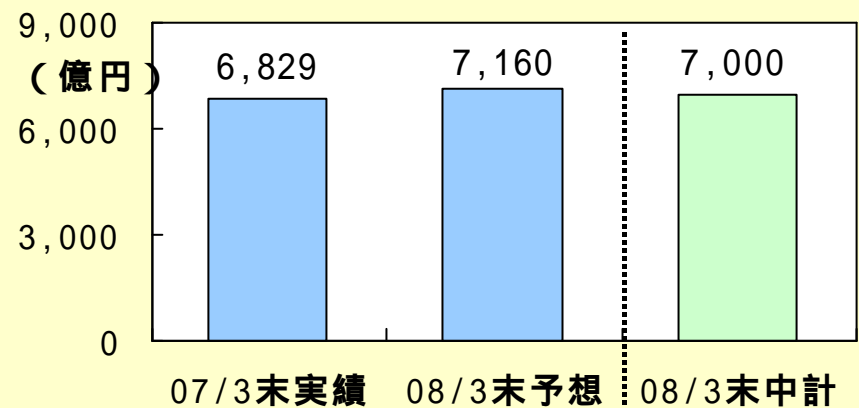
#### うち一般貸出金

法人新規開拓 半期 1,000社超継続中



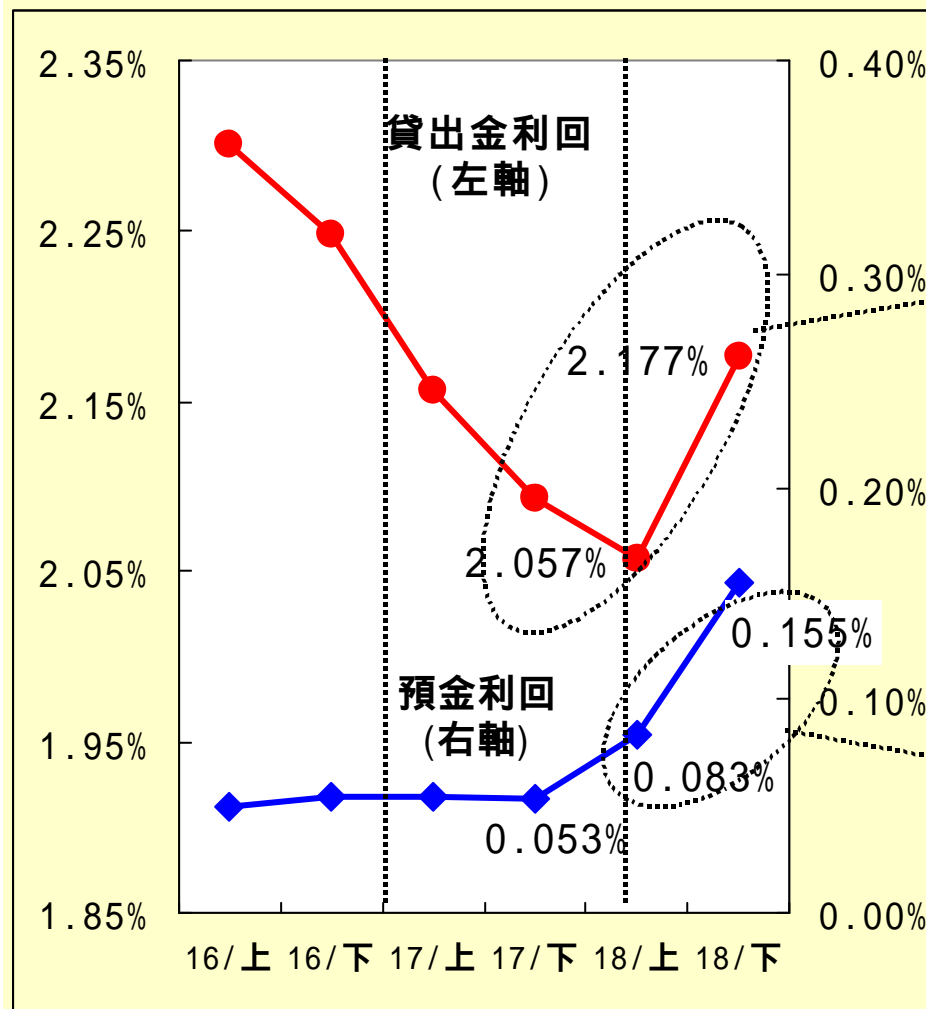
#### うち住宅ローン残高

中計目標の早期達成を目指す

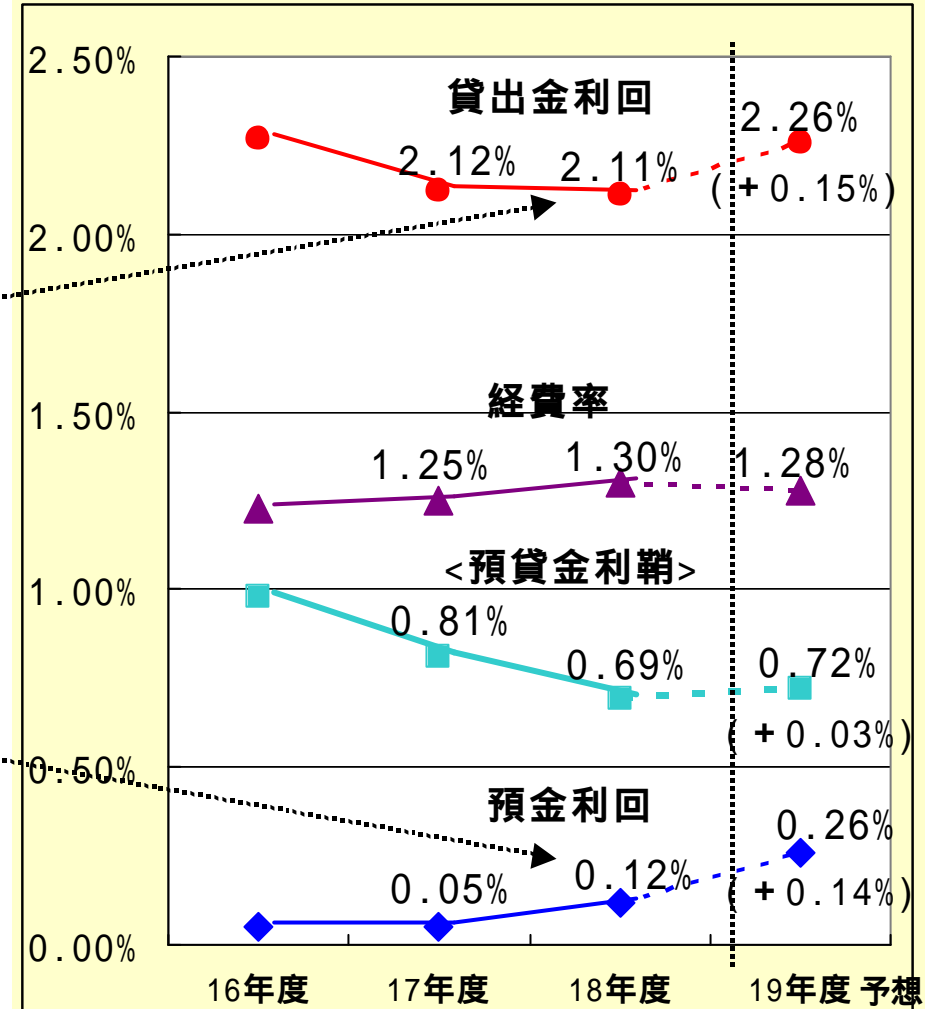


# 4. 利回・利鞘計画

貸出金利回・預金利回実績（半期）

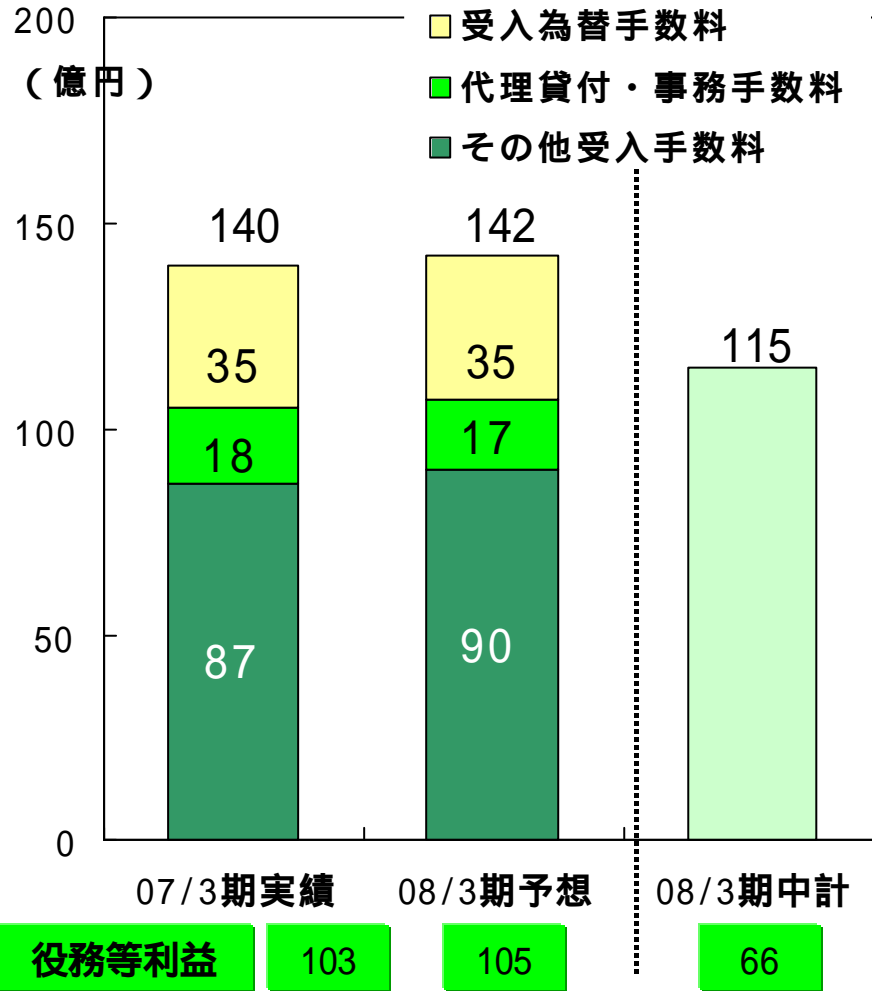


預貸金利鞘の実績と予想（年度）

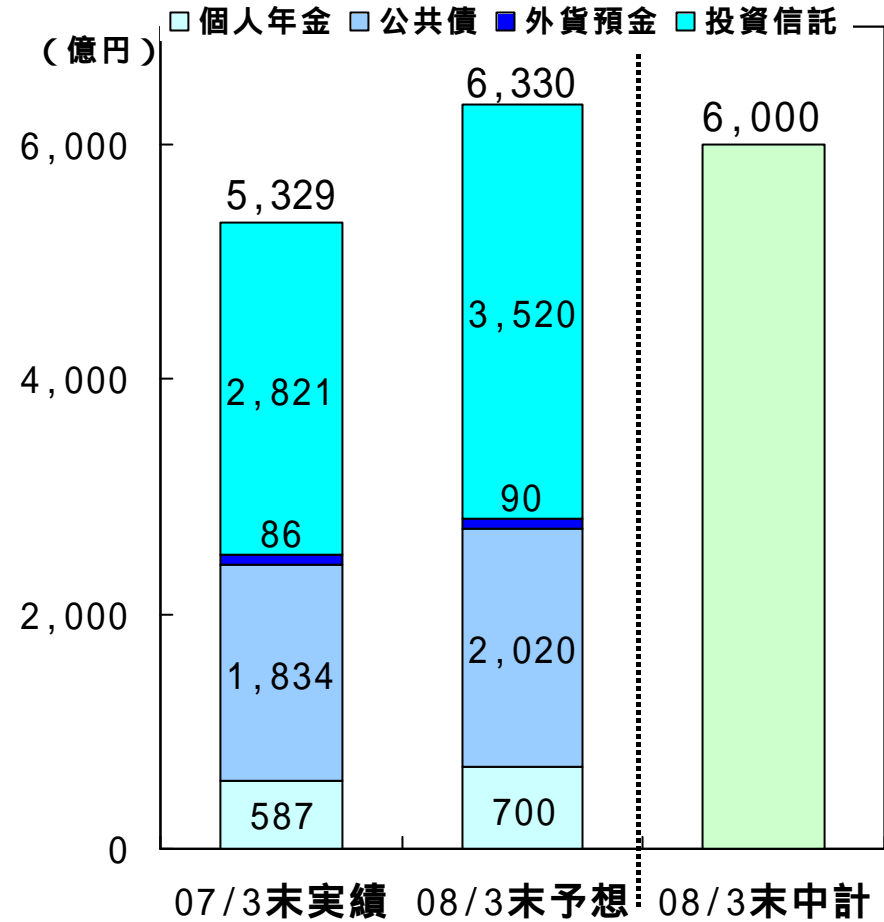


# 5. 役務収益計画

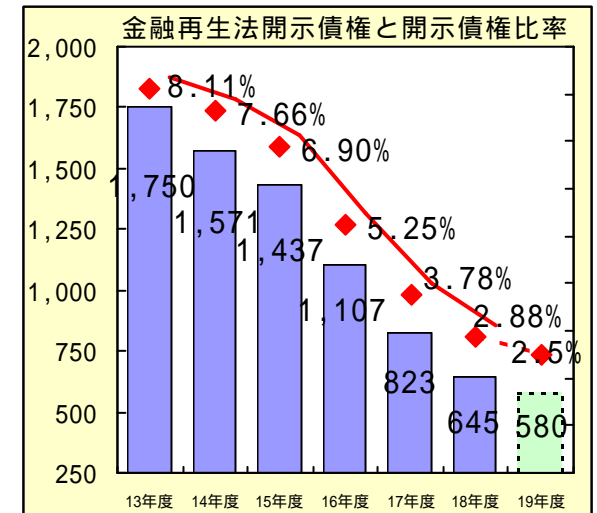
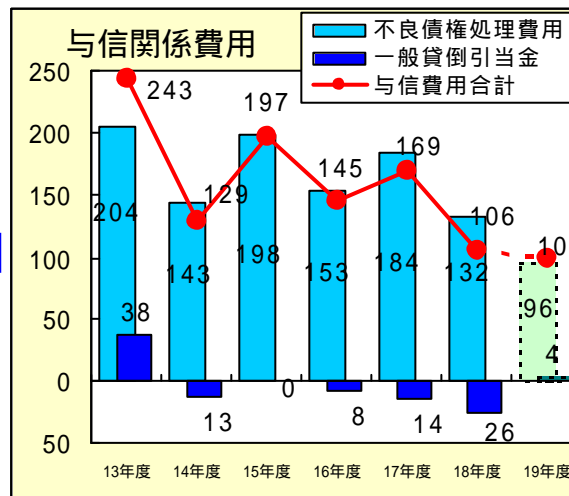
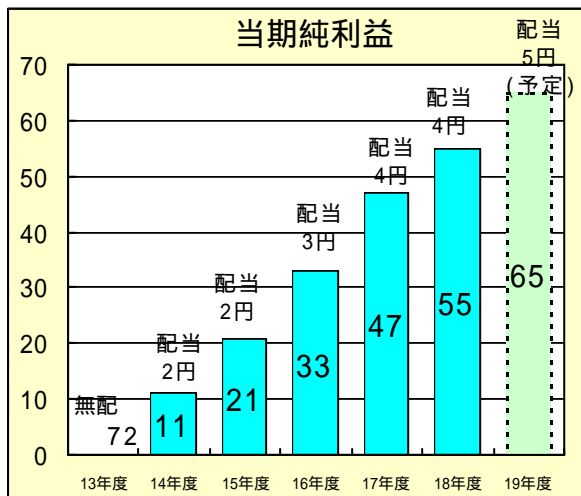
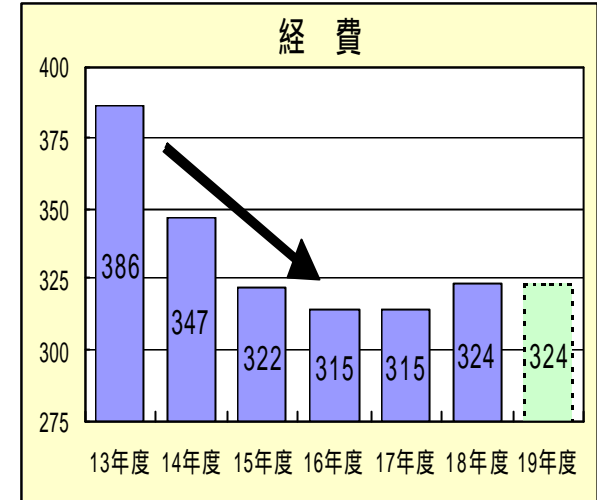
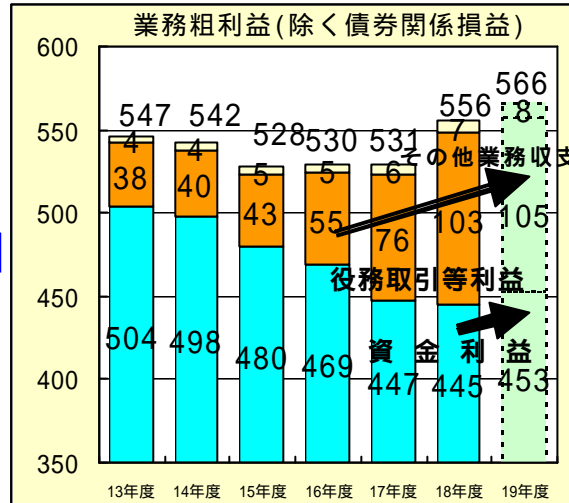
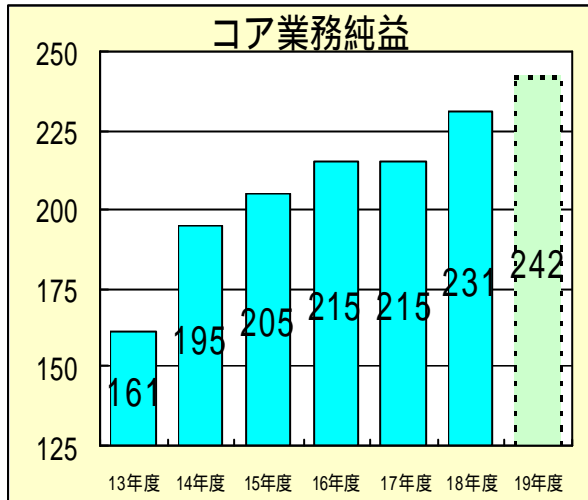
## 役務収益



## 個人預かり資産残高



# 6. 業績推移



想いを、まちへ。





## バーチャル店舗の開設

07年 4月 「海岸通支店」を開設  
(インターネット・テレホン専用)

非対面チャネルによる新規顧客層開拓、  
個人預金の吸収強化を目的に開設。  
海岸通専用特別金利定期預金を取扱。

## 当行初の海外拠点設置

07年 4月 「上海駐在員事務所」を開設

06年 4月から証券国際部内に「中国室」を設置し、  
取引先等の中国ビジネスサポートを実施。  
駐在員事務所開設により、国内の「中国室」と連携して、  
情報収集力と支援体制を強化

## 外部格付の取得

05年10月 JCR「A -」取得

07年 5月 Moody'sの長期預金格付けで「Aa2」を取得

## 当行HP「海岸通支店」



## 「上海駐在員事務所」



このまちが好きだから、  
「みなと銀行」は考えます。

「みなと銀行」が、このまちで暮らす

人や企業のためにできることは、なんだろうか？

地域に根ざした銀行として、

お客さまとのつながりを守り、親身のご相談。

お客さまにマッチした商品・サービスのご案内。

外部の専門家や大学等との連携による。

お客さまの暮らしや事業に役立つ

幅広い情報のご提供。

地域の皆さまへのきまぐまなお手伝いを通じて、

より多くのお客さまに喜んでいただくこと。

それは「地域になくてはならない銀行」を目指す。

私たちのかわらぬ思い……

店舗、A/T異店舗、インターネットバンキングなどの

ネットワークを駆使し、より高質で、

フットワークのよいサービスが

ご提供できるように、

これからも「みなと銀行」の思いが、

確実に「まち」の隅々まで届くように。

私たちの前進は、続きます。

想いを、まちへ。

 みなと銀行

---

# 本資料に関するご照会先

みなと銀行 企画部広報室

TEL078-333-3247

FAX078-331-8390

E-mail : [kikaku-pr@minatobk.co.jp](mailto:kikaku-pr@minatobk.co.jp)

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化し得ることに  
ご留意ください。